

一般社団法人 徳島県作業療法士会
令和3年度 第7回理事会

日 時：令和3年9月13日 19:00~20:00

場 所：ZOOM を用いてオンラインで開催

出席者：上田裕久、細川友和、井上俊子、吉野哲一、小森和樹、奥野剛史、角野國雄、
船越稔、西山修平、田中茂、新名大介、佐尾山諭、大浦江美子、秋山健太

監 事：岡桃子、中野真二

欠席者：

議 長：細川友和、井上俊子

書 記：鶴熊洋樹

I. 報告事項

1. 徳島県作業療法学会について

提出分については査読を実施中。現在、案内文を作成中で録画についての注記を追加する。オンラインでの開催を念頭に、配信方法やそのキャパシティも含めて開催方法を検討していく。

2. 教育部

- ・現職者共通研修を実施し、参加者20名
次회가9月24日に職業倫理について実施予定
- ・臨床実習指導者講習会を2回実施し、1回目47名と2回目44名の参加があった。
協会の養成教育委員会より連絡があり、徳島県の臨床実習指導者の累計目標である237名は達成出来ており、四国内では徳島県のみが目標値の達成が出来ている。

3. POS 合同研修会について

日程：12月26日

場所：ZOOM を用いてオンライン開催予定

テーマ：コロナ渦におけるメンタルヘルス

今後はパンフレットを作成し、会員へ案内をしていく。

4. 日本作業療法士協会の地域包括ケア委員会について

C型事業について大阪と高知の報告があった。次회가11月に開催予定

派遣調整等の問題もあるが、職域確保のためにも今後も注力していく必要がある。

5. ラジオ出演について

来月の出演については吉野理事で調整していく事となる。内容としては10月29日に開催される「鳴門市百歳大交流大会」に徳島県作業療法士会としてブース出展を予定しており、その告知等を行う。

6. 災害対策研修について

9月16日に開催予定の災害対策研修の申込者が現在で10名程度。申し込みは受け付けているので各理事からも広報をお願いします。

7. 肢体不自由児の家族会からの依頼について

ブース出展等の協力の依頼あり。以前に実施したWeelogのように当事者経験や対話の機会を設ける取り組みをしてもらえないかとの事。作業療法士会も協力していく事となる。

今後も士会として関わっていく場合には委員会の立ち上げ等も検討していく。

8. ホームページについて

会員専用ページが初めの目論見とややずれた形となっているため、更新中のページへの対応も含めて、会長と副会長、業者とで相談を行う事となる。引き続き更新情報については各理事や部会にて活動した内容を報告してください。

9. 鳴門市の介護予防事業について

通所型で実施している内容について、鳴門市から「サロンと同じようになっており年内を目途に変更して欲しい。」との依頼あり。鳴門市介護予防事業の各地域の世話人や派遣されている会員でどのような方法で行っていくか協議していく事となる。

II. 審議事項

1. 障がい者スポーツ協会の賛助会員について

障がい者スポーツ協会より賛助会員の依頼が来ている。審議の結果として、金額について確認した上で賛助会員へ登録をしていく方針となる。

2. 地域包括ケア学会について

今年度は教育講演として徳島県理学療法士会 鷲会長が講演を行った。
徳島県作業療法士会で来年度の公園をお願いしたいとの依頼あり。審議の結果、大浦理事に認知症をテーマにラシーサカードを踏まえて行ってもらう事となる。

以上を以って議題の審議等を終了し、議長が閉会を宣言し解散した。

この議事録が正確であることを証する為、出席した代表理事及び監事は捺印する。

令和3年10月11日

代表理事：上田 裕久

監 事：岡 桃子

中野 真二